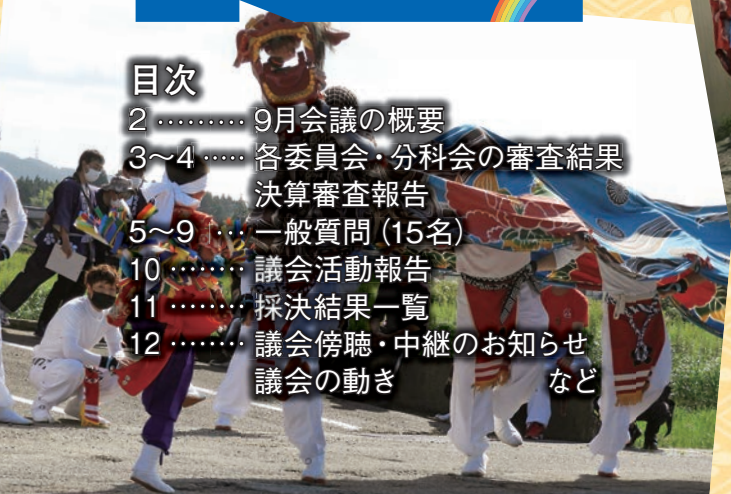


七尾市 議会 だより

目次

- 2 …… 9月会議の概要
- 3～4 …… 各委員会・分科会の審査結果
決算審査報告
- 5～9 …… 一般質問 (15名)
- 10 …… 議会活動報告
- 11 …… 採決結果一覧
- 12 …… 議会傍聴・中継のお知らせ
議会の動き など



《再開されつつある地域行事》

新型コロナウイルス感染症の影響で、これまで自粛を余儀なくされていた地域の行事や祭礼が、久しぶりに各地で開催されています。
地域行事や祭礼は、地域住民の絆を深めるとともに、先人が大切に守り伝えてきたことを次代へと継承していくことや地域のことを学ぶ絶好の機会でもあります。
地域行事や祭礼がこれからも続いていくことを心から願います。



9月議会の概要

令和4年度七尾市議会定例会9月会議は、9月6日(火)から9月29日(木)までの24日間の会議期間で行われました。

今会議では、15名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、議案23件、報告9件が市長より提出され、審査の結果、全ての議案は可決および認定されました(報告9件は議決不要)。

最終日の9月29日には、追加議案1件、同意案1件、意見書提出による議会議案3件についても提出され、すべて可決および同意されました。

国民文化祭に向けた観光客の受入環境整備費を可決!

【議案第10号】

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第4号)

●文化施設・観光施設改修事業費……1億1,139万1千円

※令和5年秋開催の国民文化祭を機に文化・観光施設への誘客を促進するための観光客の利便性向上に向けた施設改修等



石川県能登島ガラス美術館



石川県七尾美術館

その他の主な議案

【議案第10号】

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第4号)

主な事業

●七尾市貨物運送事業継続支援金事業費

……………5,000万円

※原油価格高騰により厳しい経営環境にある貨物運送事業者に対する支援

対象：一般・特別貨物自動車運送業を営む中小企業者
支援額：10円/リットル

●特定不妊治療費一部助成事業費………154万8千円

※保険適用の生殖補助医療と併用される保険適用外の先進医療に対する助成

助成額：先進医療に要した経費の7/10

【議案第22号および23号】

財産の取得について

取得する財産 = 高規格救急自動車1台
消防ポンプ自動車(CD-I型)1台



【議案第33号】

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第5号)

●住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費

……………3億6,432万4千円

※電力・ガス・食料品等価格高騰に伴う緊急支援給付金
給付額：1世帯当たり5万円

●里山里海保全活用推進総務費 ……………400万円

※トキが生息可能な環境整備モデル地区に対する補助
補助金額：1地区上限100万円

●現年発生農業災害復旧事業費 ……………7,200万円

●現年発生林業災害復旧事業費 ……………1,700万円

●現年発生河川等災害復旧事業費 ……1億9,370万円

●生活道路整備支援事業費・がけ地防災事業費

……………210万円

※8月20日豪雨による災害箇所の復旧事業費
農地2か所、農業用施設6か所、林道2か所、治山1か所
市道10か所、河川16か所、生活道路1か所

※9月1日豪雨による災害箇所の復旧事業費

農地4か所、農業用施設7か所、林道5か所
市道7か所、急傾斜地1か所、がけ地1か所

総務企画 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

【9月会議】
委員会付託 ・議案 9 件
分科会分担 ・議案 3 件

総務企画常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会総務企画分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／西川英伸
- ◆副委員長／原田一則
- ◆委員／山花 剛、瀬戸三代 山添和良、永崎陽

高階地区コミュニティセンターと多目的グラウンド

主な審議内容

【議案第10号】

9月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第4号)

◆過疎対策事業債(過疎債)について

- ㊦七尾市全域が過疎地域に指定されたことにより、一般廃棄物事業債と過疎債を組み替えるとの説明であったが、今年度の過疎債の発行限度額はだいたい35億円ぐらいを想定しているのか。
- ㊧これについては、ここまで枠がとれるかどうかというのもあり、七尾市としてそこまで借入れをするかということもあるが、今年度はごみ処理施設という大きな事業もあるので、限度とすればこのような形になると考える。

過疎対策事業債(過疎債)とは

過疎地域の持続的発展計画に基づき、過疎市町村が、市町村計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債

【議案第15号】

9月会議

七尾市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

- ㊦非常勤職員の育児休業について手厚くするというのだと思うが、非常勤職員というのは会計年度任用職員と解してよいのか。
- ㊧お見込みのとおり。
- ㊦対象者はだいたい何名くらいか。
- ㊧市長部局、教育委員会部局合わせて150名程度を見込んでいる。

【議案第18号】

9月会議

七尾市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例について

- ㊦対象となる多目的グラウンドのあるコミュニティセンターは何か所あるのか。
- ㊧8か所である(和倉、崎山、高階、田鶴浜相馬分館、中島の鉤打、熊木、豊川、笠師保分館)。

教育民生 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

【9月会議】
委員会付託 ・なし
分科会分担 ・議案 3 件

教育民生常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会教育民生分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／中西庸介
- ◆副委員長／江曾ゆかり
- ◆委員／木戸奈諸美、和田内和美 木下美也子、山崎智之

中島祭り会館と横田交差点のモニュメント

主な審議内容

【議案第10号】

9月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第4号)

◆温泉健康増進事業費について

- ㊦健康増進センターアスロンの子どもが使える浅いプールは、現在使えない状態になっているが、今年度はこのままか。
- ㊧レジャープールは、今年度はこのままであるが、現在、アスロン全体の大規模改修にむけた調査を行っているところである。

◆中学校管理費について

- ㊦消火器購入(更新)の話があったが、期限切れの消火器の処分費も含まれているのか。
- ㊧期限切れをむかえる消火器の購入費および処分費である。

【議案第10号】

9月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第4号)

◆文化財保護施設管理運営費について

- ㊦祭り会館の修繕費ということだが、どの部分を修繕するのかより詳しく説明をお願いする。
- ㊧祭り会館本体というよりも周知に関するもので、具体的には横田インターチェンジから降りてきて県道とぶつかる交差点の「ようこそ祭り会館へ」という案内板の文字が薄れているのでその塗装費。もう一つは、祭り会館駐車場の3本の外灯を兼ねた幟旗をイメージした鉄板の塗り替えと祭り会館という文字を入れる費用である。他に、祭り会館手前の広場内の高圧電圧施設の老朽化したケーブルの修繕である。

産業建設 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

【9月会議】

委員会付託 ・ 議案 4 件
分科会分担 ・ 議案 2 件

産業建設常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会産業建設分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆ 委員長 / 木下敬夫
- ◆ 副委員長 / 徳田正則
- ◆ 委員 / 高橋正浩、佐藤喜典、垣内武司、今田勇雄



貨物運送事業 (イメージ)

主な審議内容

【議案第10号】

9月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第4号)

◆ 中小企業振興対策事業費について

- ⓐ キャッシュレス決済ポイント還元事業について、どれくらいの効果が出たのか。
- ⓑ ポイントの還元が仮に2億円とすると、還元率が20%なので、消費は10億円、還元されたものが後に消費されると12億円の効果となる。今回の1億円の増額補正により、18億円の経済効果となる。

◆ 貨物運送事業継続支援金事業費について

- ⓐ 事業復活支援金と事業再生支援金の対象となった事業者は対象外であるとのことだが、不公平感はないのか。
- ⓑ それぞれの支援金事業の対象となっている企業の規模により異なり、不公平感はない。
- ⓒ コロナ禍による減収と燃料高騰によるダメージはタイミングのずれがあったと思われる。減収による支援金の対象となった企業への燃料高騰によるダメージに対する次の支援策をご準備いただきたい。
- ⓓ 商工運輸だけでなく、他の分野においても燃料高騰のダメージが考えられ、全庁的に事業の取組みを考えていかななくてはならないと思っており、意識して努めたい。

【議案第33号】

9月会議

令和4年度七尾市一般会計補正予算(第5号)

◆ 世界農業遺産「能登の里山里海」活用推進事業費について

- ⓐ トキが生息可能な環境整備モデル地区4地区に対する補助であるが、対象となる面積、取組みの継続期間はどれくらいか。また、選定された4地区全てを継続して補助していくのか。
- ⓑ 対象となる面積について、石川県の想定は集落単位としており、七尾市では町会もしくは生産組合単位の規模を想定している。選定するモデル地区は、令和8年の放鳥までに機運の醸成を図るためのスタートでもある。ゴールは、放鳥した後、定着を目指すものであり、長期的計画である。次のステップもあるということをご理解願いたい。



トキが舞う里山 (イメージ)

令和3年度 決算審査 各分科会 (予算決算常任委員会)

令和2年度から、これまで決算審査特別委員会を設置して審査していたものから、予算審査を行った各予算決算常任委員会分科会で決算審査を行っております。

各分科会にて、令和3年度決算について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

総務企画分科会
分担 ・ 議案 1 件

教育民生分科会
分担 ・ 議案 3 件

産業建設分科会
分担 ・ 議案 5 件

主な審議内容

【議案第26号】

令和3年度七尾市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

◆ デジタル人材育成の研修について 【総務企画】

- ⓐ 研修項目も増えており、どんどん研修を進めているのかなと思うが、デジタル人材育成の研修については、秘書人事課のほうで特に設けていないのか。
- ⓑ デジタル人材育成についても順次研修に加えていく。

◆ 特別支援教育支援員配置事業費について 【教育民生】

- ⓐ 小学校の特別支援学級数は25学級で支援員は22名、中学校は8学級で支援員が6名であるが、各学級に支援員が配置されているわけではないのか。
- ⓑ 中学校の支援員は6名で、支援を要する生徒は8名であり、支援員の数は十分である。小学校については、支援を要する児童が多いため、配置が22名となっている。掛け持ちしている学級もある。

【議案第26号】

令和3年度七尾市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

◆ 鳥獣被害対策事業費について 【産業建設】

- ⓐ カラスの駆除について、小丸山城址公園下のフン害がひどい。観光にも影響が出ると思われるが、対策はどうか。
- ⓑ 捕獲を行うが、駆除については、場所や時間等の定めがあり、追い払いも含めて課題である。七尾鹿島鳥獣被害対策協議会とも連携をとり、解決に努めたい。

◆ 森林整備保全事業費について 【産業建設】

- ⓐ 竹が生い茂ることにより山が荒れている。森林環境譲与税を活用し、伐採後の竹の処理機械の貸与事業はできないのか。また、森林整備地域活動支援交付金を活用できないのか。
- ⓑ 他市の状況を含め調査・研究する。竹の伐採については地権者の同意を得たうえで、環境林整備推進費で石川県が伐採を行っている。

一般質問

■災害について

災害被害者への対応はどうだったか？

質 災害は昼夜問わずいつ起こるか分からない。七尾市に2台ある排水ポンプ車がうまく機能していたのか検証し、二度あることは二度あると言っている人がいるが、二度とないように訓練をするべきだ。
 災害被害者の廃棄物の処理について、先日の浜岡川の水害で床上浸水した方から緊急に対応をしてほしいといった切実な声があったが市長の見解を伺う。

答 平成30年の豪雨による浸水被害の教訓から排水ポンプ車を2台購入している。8月20日の浜岡川の氾濫の際には、排水ポンプ車による排水作業により、浸水被害を解消することができ効果があったと考えている。今後、排水ポンプの設置作業のより一層の迅速化を図るため、市職員と委託業者と合同で現場における設置訓練を行っていききたい。また、被害が市内全域に広がった場合、対応できない状況が想定されるため、排水ポンプ車の増車等について検討していききたい。

8月20日の豪雨では、職員による被災住宅の確認、特定家電の対応を検討し、市の処理施設を開場した。発災後の最初の休日である8月27日、28日には処分場を休日臨時開場し、休日相談窓口を設置するなど、柔軟に対応を行い、家電等は、職員による回収を行った。



徳田 正則 議員 (新政会)



豪雨により一部が崩れた道路 (国分町地内)

一般質問



高橋 正浩 議員 (無党派)



のと里山里海ミュージアム

■能登歴史公園 (国分寺地区) の活用について
大規模アスレチックの誘致を！

質 能登自動車道の工事が進み、奥能登までの移動がスムーズとなる一方、七尾市が単なる通過点となる懸念がある。
 能登歴史公園 (国分寺地区) は、七尾ICで降り、観光や消費をしていただくための拠点のひとつであり、「また行きたい」と感じるような公園としての整備が必要だ。例えば、巨大アスレチックのような施設を誘致し、民間で運営するのはいかがか。

答 能登歴史公園 (国分寺地区) は、国史跡の能登国分寺跡や七尾城跡など重要な遺跡が集積する地域で、県はその保全や活用をする広域的な交流拠点として、また多様なレクリエーションや防災の拠点となる広域型の都市公園として整備を進めている。
 工事中の北側エリアでは歴史体験広場や、平時や水害時の調整池として活用できる芝生広場が整備される。未着手エリアでは能登国分寺跡の一部が含まれており、その保存を図る見地から、巨大アスレチックの設置は難しいのではないかと考える。
 「また行きたい」と思えるような取組みにより、のと里山里海ミュージアムを拠点とした交流事業の拡大につながるようしっかりと取り組んでいきたい。

一般質問

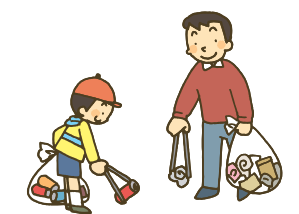
■アダプト・プログラムについて
制度導入の検討を！

質 市内の企業などが、環境美化活動をボランティアで行っているのを見ている。
 「アダプト・プログラム」、これは市民と行政が互いに役割分担を定めて両者のパートナーシップの下で美化活動を行う官民協働の取組のことだが、既に全国各地でかなり多くの地域で取り入れられており、散乱ごみの減少や行政と民間の役割分担の明確化につながっている。
 この官民協働の環境美化活動を制度として立ち上げ推進すべきと思うが、考えを伺う。

答 現在の環境美化活動は、いざいざ各町会の協力や各団体のボランティアの力を借りながら行われており、地域のコミュニティの力が行動として示されている状況だ。
 今後は高齢化などにより活動の継続も懸念されるので、現在の活動状況を注視しながら、企業との協働を視野に入れ、制度の導入について検討していききたい。
 また、制度化により、役割分担もきちっとすることができ、制度が広がれば、ごみを捨てないといったことにもつながっていくと思うので、実現に向けて検討していききたい。



永崎 陽 議員 (新政会)



石川県内で導入している自治体

- 石川県 いしかわ我がまちアドプト制度
- 金沢市 公園等里親制度
- 小松市 わが町美化ピカ隊
- 加賀市 加賀市環境美化ボランティア「かもワーク」
- 羽咋市 さわやかロード 415
- 能美市 能美市道路里親制度
- 野々市市 公共施設管理ボランティア 支援事業
- 内灘町 内灘町アダプトプログラム

一般質問

■豪雨災害の対応について
地域との連携の強化を！

質

昨今は自然災害の危険度が高まる中、地域主体の避難誘導や安否確認などが強く求められている。また、同時に、地区のまちづくり協議会の中の部会が果たすべき役割として、市との連携強化が今一番求められている。そこで、次の3点について伺う。

- ①避難指示の誘導の方法と周知について
- ②町会の地域づくり協議会との連携がどのようになっていたのか。
- ③今回の災害により、改善・見返しすべきものがあつたのか。

答

①災害の危険性が高まっている地域から、順次、避難指示及び避難所開設を行った。

②避難指示を発表した地域に対しては、市から町会長に困り事がないかなど聞き取りを行った。災害時には、町会関係者も地域の被害状況を確認し、市へ報告を行うなどの対応をさせていただいている。

③より一層の防災力の強化が必要だと感じており、市としても関係機関や町内における横のつながりを取りながら対応できるよう、連携強化を図り、地域と共に防災力強化に取り組んでいく。

周知の方法

- 屋外スピーカー
- インフォメールななお
- ケーブルテレビななお
- 七尾市ホームページ
- Lアラートを利用してのテレビ局のテロップ放送
- ツイッター



中西 庸介 議員
(新政会)



今回の災害時の浜岡川の様子

一般質問

■豪雨対策について
早急な排水ポンプ車の増車を！

質

近年の異常気象により災害は激甚化し頻発する傾向にあり、豪雨や台風が多いこの時期は、市民の不安感も増しており、スピード感を持った対応、対策が必要だ。ポンプ場の増設や排水ポンプ車の増車など、市民の生命と財産を守るために、今後の豪雨対策の改善策をどのように考えているか伺う。

また、排水ポンプ車の増車は納入までかなりの時間を要する。排水ポンプ車の増車には、ぜひ補正予算を組んでも早急な対応をお願いする。

答

8月20日の豪雨時に浜岡川で氾濫が発生したため、排水ポンプ車による排水対策を行ったところ、河川の水位が下がり、効果が確認されたため、実効性の高い対策であると考えている。

現在、排水ポンプ車は、袖ヶ江地区や御祓地区を中心に運用されており、台数も2台と限られており、実効性の高い排水ポンプ車の増車のほうを優先しながらポンプ場の排水能力の検証とその対策について検討していく。排水ポンプ車の増車は、なるべく早く提案できるように財源を含め、検証、検討を進めたい。



排水ポンプ車による排水作業(浜岡川)



江曾 ゆかり 議員
(無党派)



排水ポンプ車

一般質問

■圃場整備事業の複数採択への取り組みについて
どのような準備体制で進めるのか？

質

圃場整備事業の採択及びそれに向けた体制の整備の必要性については、これまで多くの関係者から要望や議会質問があつた。昨年の9月会議においても先輩議員から、複数採択について市長に考えを問うている。市長は、「事業採択に向け必要な人員や予算の確保に努め、毎年、少なくとも2、3地区ぐらいの新規採択に向け、県と協議して進めていく。整備計画も今後しっかり検討していきたい。地元においても担い手や仮同意書の確保に努力してほしい。」と答弁している。そこで、複数の事業採択に向け、どのように取り組んでいるのか伺う。

答

県営圃場整備事業の新規採択には、農地に関する将来の土地利用方針となる土地利用構想を地域と連携して定める必要がある。今年度、令和6年度新規採択を予定している2地区の土地利用構想に係る予算を確保し、1地区は既に利用構想を策定した。また、地域の準備作業を支援するため、採択の要件である「担い手の確保」、「担い手への農地の集積」などの業務に担当者を配置して複数地区での新規採択に向けた体制づくりを強化した。引き続き複数採択に向け積極的に地元や県と調整を図っていくとともに、国への要望活動にも積極的に取り組む。



原田 一則 議員
(灘会)



一般質問

■安全安心な街づくりについて

浜岡川の機能不全の抜本的解決を！

質

①浜岡川周辺の冠水被害は長らく改善されず、近年の異常気象も相まって予想を超えた被害となった。浜岡川の機能不全について、専門家を入れ抜本的に解決することを地元は要請している。前向きな回答をお願いします。

②コロナ禍における避難所の管理運営に不安を感じる。感染拡大防止に配慮した新たな防災訓練と市の避難所開設運営マニュアルの実地訓練を強く要請する。

答

①今回の豪雨では、浜岡川への排水ポンプ車投入の効果が確認された。現在所有のポンプ車の活用を考えているが、今後、必要な排水能力などの検証及び対策を専門家の意見も含め検討していく。また、国・県に相談し、総合的な治水対策を考えたい。

②令和2年度に七尾市新型コロナウイルス等感染症を踏まえた避難所開設・運営マニュアルを作成し、防災講座において避難所の開設・運営について周知している。大規模災害時の避難所運営は、地域の皆様の積極的な関わりが必要であり、市も地域とともに防災訓練や避難所運営訓練に取り組んでいく。各地域において、訓練実施の要請があれば、まずは防災交通課へ相談してほしい。



瀬戸 三代 議員 (あすなろ)



豪雨時の浜岡川の様子

一般質問

■動物愛護への取り組みについて

猫の不妊去勢処置に助成金制度を！



西川 英伸 議員 (新政会)



質

ペットの人口が高まっている。一方で、経済的困窮でペットを手放したり、安易に飼い始めて飼育が困難になる事例も見られる。飼い主のいなくなった猫は、責任のない餌やりのため繁殖し、トラブルが市内全域で起こっている。1匹の猫が不妊去勢手術をしないと、1年で80匹近くまで増えてしまうこともある。

この問題に市内で猫の多頭飼育をされている方々が立ち上がり、県内の猫のNPO団体と連携しながら、猫の手術、捕獲、里親探しに奔走している。市としても現状を認識して、野良猫の餌やトイレ、それを管理し、避妊去勢して、地域猫として見守りながら頭数を減らす努力を行う時ではないかと考える。

そこで、猫の避妊・去勢処置について助成金制度をつくる考えはあるか伺う。

答

助成制度については、動物愛護ボランティアと意見交換を行い、また、県主催の会議で、能登の市町の現状把握を行った。

野良猫対策として、飼い猫の不妊去勢手術は必要であると考えており、野良猫によるふん尿トラブルの訴えがある一方で、動物愛護の観点から安易に殺処分を望まない市民意見もあることは認識している。不妊去勢を含めて、どのような支援ができるのか慎重に考えている。

一般質問

■市指定ごみ袋について

■子育て支援について

検討状況を問う！

質

①ごみ袋について、形状が使いにくい、口を開じにくいとの市民の声を聞く。ほかの市町では以前からより使いやすい形状となっているところが見受けられる。七尾市においても早急な形状の変更を望む。また、有料広告の掲載や形状についての検討についての進捗状況を伺う。

②以前、親子で運動や遊ぶことができる屋内施設の充実について提案したところ、市からは、「既存施設について内容の充実などを検討する」との答弁があったが、現在その検討状況はどうか伺う。

答

①ごみ袋の有料広告については有効であると考えており、有料広告の掲載については導入に向け制度設計を行うため、他団体の事例収集を行った。形状については、令和4年5月31日に開催した七尾市環境審議会においても検討することを報告し意見を伺っている。ごみ袋の形状については持ち手、マチつきを導入する自治体も増えていることから、市民の要望を確認し判断していきたい。

②児童・保護者のニーズを把握するために、10月頃に普段の遊び場や休日の過ごし方などのアンケート調査を実施する予定で、その結果に基づいて、どのような施設が必要かなども関係課とも連携しながら検討していく。



和田内 和美 議員 (無党派)



七尾市指定ごみ袋

一般質問

■国民文化祭（いしかわ百万石文化祭）七尾市プレイベント「いのちぼうにふるう物語」について
七尾市プレイベントの成果を
どう活かすか？

質 国民文化祭が石川県で2023年10月から44日間で行われることが決定された。その七尾市プレイベントとして、仲代達矢氏の無名塾による演目「いのちぼうにふるう物語」が、9月4日から10月10日まで能登演劇堂で公演されている。このプレイベントの集客方法、集客人数、成果を踏まえ、本番にどのような活かすのか伺う。

答 過去のロングラン公演の実績を踏まえ、県内外の旅行社や文化団体などの各種団体や個人への依頼、新聞、テレビ、市の広報紙、フリーペーパー各紙などで新たな演劇堂・演劇ファンの獲得を視野に入れて、能登演劇堂と連携して取り組んだ。その際、庭をホールに取り込んだような演出ができる大扉が開く日本で唯一の演劇ホールであることも発信し一定のPRができた。

「いのちぼうにふるう物語」の観覧者へのアンケートを検証をしながら来年度開催に向けて、七尾の味覚や観光地なども発信することで、当市のさらなる文化振興、交流人口の拡大に向けて各種団体と連携して進めていく。



山花 剛 議員 (無会派)



能登演劇堂の演劇ホール



能登演劇堂 (外観)

一般質問

■国民文化祭について
七尾市事業の概要は？



木下 美也子 議員 (無会派)



第38回国民文化祭 いしかわ百万石文化祭2023のロゴ

質 来々、第38回国民文化祭いしかわ百万石文化祭2023が開催されるが、石川県の魅力を発信すると同時に七尾の魅力をPRする絶好の機会である。今年5月には石川県実行委員会、七尾市実行委員会が相次いで開催され、今後の事業計画について審議されたが、今現在予定されている事業の概要と前回好評を博した事業について、来年の本番に向けてどのような取組を進めているのか伺う。

答 七尾市事業として、地域発信事業で4事業、文化団体事業で2事業、応援事業で3事業を開催することとしている。
香り事業を継続している七尾商工会議所女性会とも来年の本番に向けた効果的な実施時期、実施方法などについて意見交換しており、七尾市文化協会の役員には、いしかわ百万石文化祭2023七尾市実行委員会にも参加いただき、意見をいただいている。この文化祭が七尾市の文化事業を再発信する最大の好機と捉え、関係団体と連携して取り組んでいく。

いしかわ百万石文化祭2023 七尾市事業

<p><地域発信事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ●無名塾による演劇(等伯~反骨の画聖への公演) ●「島山氏ゆかりの文化展(仮称)」 ●「七尾のでっかい祭り体験をしよう」 ●「七尾湾を巡る里山・里海の文化考(仮称)」 	<p><文化団体事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ●石川県川柳協会の川柳の祭典 ●石川県俳文学協会、石川伝統俳句協会による俳句の祭典 	<p><応援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ●七尾市民文化祭(仮称) ●能登島ガラス美術館コレクション展 ●能登島山文化燐燐事業
--	--	--

一般質問

■「イノシシ」捕獲支援と地域の負担軽減について
イノシシ捕獲へ地域負担の軽減を！

質 有害鳥獣処理施設整備や豚熱拡大など市内におけるイノシシの環境変化が進み、また撒き餌である米ぬか以外にもイノシシ捕獲に経費がかかっている。今こそ、増加を抑え、地域の負担を軽減するためにも報奨金や補助金などさらなる支援が必要であり、町会や生産組合、猟友会の関係者など、地域住民の声を聞いた上で見直すべきではないか。

答 イノシシの捕獲数は豚熱の感染拡大で前年度まで減少していたが、今年度の捕獲数は2倍以上増えている。また農産物被害額は、前年度と比較して3分の1に激減しており、田畑の電気柵が行き渡っていることで、被害額も減少していることと分析している。

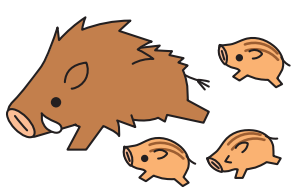
来年度に向けて被害状況の調査を各生産組合に案内しており、地域の実情に応じた内容についてしっかりと把握したい。イノシシの生息分布状況や電気柵の設置場所を増やすなど、重点的に行わなければならないところ、町会や生産組合に負担がかかるかどうかというところなどの現状をさらに把握していきたい。

実施しているイノシシ捕獲に関する地域の負担軽減

- 狩猟などの免許取得や会員登録の更新費用への支援
- 捕獲奨励金
- 電気柵の無償貸与
- 捕獲檻の購入や埋設への補助
- 有害鳥獣処理施設への搬入報奨金



山崎 智之 議員 (灘会)



一般質問

■七尾市産後ケア事業について
費用負担軽減の考えはあるか？

質 七尾市産後ケア事業は、出産後の育児不安や身体的回復までの支援、家族からの家事・育児支援が受けられず子育てに不安を抱えている方のための少子化対策施策であるが、この事業の相談件数と利用件数を伺う。

この事業での利用者負担が近隣自治体と比較しても多額になっているが、子育て環境の充実を掲げている七尾市としてこのような格差に対する考えと費用負担軽減により出産後の不安解消に努める考えはないのか伺う。指定医療機関との話し合いと現状把握に努め、できる限りの減額をお願いする。

答 七尾市での利用者負担は委託料の3割相当で、県内の多くの市町が七尾市並みの料金設定である。

今後、若い夫婦世帯など、所得の低い世帯もこの事業を無理なく利用できるよう、まずは、非課税世帯の負担軽減について検討していく。



木下 敬夫 議員 (あすなろ)



●産後ケア事業の相談件数

令和2年度	52件
令和3年度	72件
令和4年度 (8月末現在)	43件

●産後ケア事業の利用件数

令和2年度	デイサービス型 1件 (3日間)
令和3年度	宿泊型 1件 (2泊3日)
令和4年度 (8月末現在)	デイサービス型 1件 (1日)

※対象者を令和3年度から産後4か月であったものを1年未満にまで拡大

一般質問



木戸 奈諸美 議員 (あすなろ)



■子ども教育・子育ての充実について
■新型コロナウイルス感染症の現状と対策、
今後の施策について

子ども・子育て地域支援事業補助金制度の復活を！
助金制度の復活を！

質 悩みを抱える子供や親を支えたいと活動している地域の方や団体から、令和2年度で廃止された子ども・子育て地域支援事業補助金制度の復活を望む声が寄せられているが、この補助金制度を復活できないのか伺う。

また、長引くコロナ禍や感染拡大により、病院職員、消防職員、市役所職員の業務負担やストレスなどの増大が考えられるが、職員の人員配置は不足していないのか、休暇はとれているのか、また、離職率は増加していないのか伺う。

答 今後、地域づくり協議会が主体となつて実施するのであれば、

例えばふるさと創生ゆめ基金やコミュニティ交付金等を活用していただき、健康福祉部でも相談を受けるし、それでもなおかつ基金等が必要だというお話があれば、新たな基金を創設するというのも一つの案と考えている。

毎月の時間外勤務の状況や四半期ごとの年次有給休暇の取得日数の状況等を逐次確認しながら、適正な人員配置となるように今後も努めていく。

感染拡大の前と後の比較 (主に令和元年と3年の比較)

- 年次有給休暇取得数 ⇒ ほとんど変わりなし
- ストレスチェックによる高ストレス該当者数 ⇒ 感染拡大前と大きく増えていない
- 自己都合による退職者数 ⇒ ほぼ同程度



山添 和良 議員 (無会派)



トキが舞う里山 (イメージ)

一般質問

■トキ放鳥に対する農業従事者支援について
農家に所得補償を！

質 トキ放鳥の候補地として能登地域が選定された。大いに歓迎するが、克服すべき課題も多く工夫と努力が必要だ。1つは餌場の確保。2つ目は農業従事者の理解と協力を得るための努力。3つ目は所得補償。

中でも所得補償については、餌場確保に協力することで、米の収穫量の減少が予想される。ブランド化に成功し収入が安定するまでの間、農業従事者への所得補償が必要だ。場合によっては、旗振りをしている県にも応分の負担を求めるべきだ。

「口は出すが金は出さない」というのであれば、それはトキではなくサギだ。いかがか。

答 能登地域トキ放鳥受入推進協議会による佐渡への視察や七尾市による学習会を計画している。学習会では、農業関係者や市民に映像を通して理解を深めてもらい、トキが舞う七尾の実現を目指し、まずは理解と協力をし合う機運の醸成を図っていききたい。

所得補償は研究課題と受け止め、協議会に話しかけていききたい。トキの放鳥を、県外、世界に発信し、この地域に多くの方が訪れることによる経済効果等も含めて得た収益を従事者に分配するなど、逆にトキの放鳥によって所得が増えるような取組を考えていきたい。

議会活動報告

委員会活動報告

事業をより詳しく調査するため、各委員会で月例委員会を開催しました。

教育民生 常任委員会

日時：令和4年7月14日(木)

● 国民健康保険の運営体制について

⇒ 平成30年度の制度改革により、都道府県が財政運営の責任主体となるなど、大きく変更となった国民健康保険の運営体制や仕組みについて、改めて説明を受けました。

委員長 中西 庸介 / 副委員長 江曾 ゆかり
委員 木戸 奈諸美、和田内 和美、木下 美也子、山崎 智之



産業建設 常任委員会

日時：令和4年7月26日(火)

● 水害対策について

⇒ 建設部より水害対策、浸水対策についての説明を受けました。ストックマネジメント計画に基づき行われる、排水ポンプの整備の進捗状況や豪雨に備えた都市下水路の清掃、昨年度からこれまでに行われた市内20河川における河道掘削や樹木伐採などの堆積土砂撤去状況について確認を行いました。また、導入されている排水ポンプの機能や排水能力等について説明を受け、配置・稼働状況について視察を行いました。

委員長 木下 敬夫 / 副委員長 徳田 正則
委員 高橋 正浩、佐藤 喜典、垣内 武司、今田 勇雄



要望活動報告

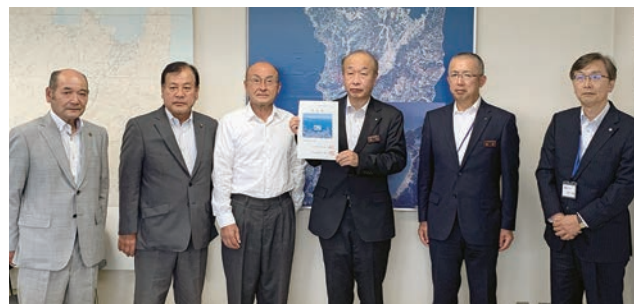
日時：令和4年8月10日(水)

下記事項について、執行部とともに石川県中能登土木総合事務所に要望活動を行いました。

【参加者】

脇田 明義 副市長、山添 和良 副議長、
木下 敬夫 産業建設常任委員会委員長、
徳田 正則 産業建設常任委員会副委員長

● 道路事業の推進 / ● 治水砂防事業の推進 / ● 港湾事業の推進



令和4年度定例会9月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

9月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、佐藤議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第10号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第4号)	可決
議案第11号 令和4年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第12号 令和4年度七尾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第13号 七尾市ケーブルテレビ事業条例の一部を改正する条例について	可決
議案第14号 七尾市議会議員及び七尾市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例について	可決
議案第15号 七尾市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第16号 七尾市職員退職手当条例の一部を改正する条例について	可決
議案第17号 七尾市手数料条例の一部を改正する条例について	可決
議案第18号 七尾市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例について	可決
議案第19号 ごみ処理施設条例の一部を改正する条例について	可決
議案第20号 七尾市多根ダム条例の一部を改正する条例について	可決
議案第21号 七尾市過疎地域持続的発展計画の変更について	可決
議案第22号 財産の取得について	可決
議案第23号 財産の取得について	可決
議案第24号 市道路線の廃止について	可決
議案第25号 市道路線の認定について	可決
議案第26号 令和3年度七尾市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第27号 令和3年度七尾市水道事業会計決算の認定について	認定
議案第28号 令和3年度七尾市下水道事業会計決算の認定について	認定

議案名	採決結果
議案第29号 令和3年度七尾市病院事業会計決算の認定について	認定
議案第30号 令和3年度七尾市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第31号 令和3年度七尾市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第32号 令和3年度七尾市病院事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第33号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第5号)	可決
議会議案第3号 地方財政の充実・強化に関する意見書	可決
議会議案第4号 地方の農地の保全と活用のための支援拡充を求める意見書	可決
議会議案第5号 女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書	可決
報告第9号 令和4年度七尾市一般会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について	議決不要
報告第10号 損害賠償額の決定の専決処分の報告について	議決不要
報告第11号 法人の経営状況の報告について	議決不要
報告第12号 法人の経営状況の報告について	議決不要
報告第13号 法人の経営状況の報告について	議決不要
報告第14号 法人の経営状況の報告について	議決不要
報告第15号 法人の経営状況の報告について	議決不要
報告第16号 令和3年度決算に基づく健全化判断比率の報告について	議決不要
報告第17号 令和3年度決算に基づく資金不足比率の報告について	議決不要

請願名	採決結果
同意案第2号 固定資産評価審査委員会委員の選任について ■津田 均 ■木崎 良隆 ■鳥木 隆 ■畠山 麻衣 ■岩田 浩二	同意

議会傍聴・議会中継のお知らせ

【傍聴を希望される方へ】

・傍聴申込書に住所、氏名を記入してから入場してください。

傍聴の際は、次のことにご協力ください。

- ・発熱等の風邪症状が見られる場合は傍聴はご遠慮ください。
- ・消毒液による手指衛生の徹底をお願いします。
- ・咳エチケットやマスクの着用をお願いします。
- ・間隔を空けた着席をお願いします。
- ・ケーブルテレビなどでは、議会の様子を生中継しております。
- ・ユーチューブで議会中継をご覧ください。QRコードを読み取ってご覧ください。



新型コロナウイルスの感染状況によっては傍聴の自粛をお願いする場合があります。ご協力をお願いします。



議会の動き

7月	28日	議会運営委員会 令和4年度のと鉄道利用促進協議会総会（穴水町） 第74回石川県スポーツ大会七尾市選手団結団壮行式
	8月	1日 石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合第2回議会運営委員会（志賀町） 5日 七尾市戦没者慰霊式 6日 令和4年度北陸新幹線建設促進石川県民会議総会（金沢市） 10日 石川県中能登土木総合事務所への要望活動 17日 石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合第2回組合議会定例会（志賀町） 第145回石川県市議会議長会定期総会（かほく市） 30日 全員協議会 予算決算常任委員会協議会 議会運営委員会 議員協議会
9月	2日	議会運営委員会
	4日～5日	石川県市議会議長会要望活動（東京都）
	4日～10月10日	いのちぼうにふろう物語
	6日	全員協議会
	6日～29日	令和4年度定例会9月会議
	13日	議会だより編集委員会
	15日	議会運営委員会
	26日	能登和倉国際女子オープンテニス2022ウェルカムパーティー
	29日	予算決算常任委員会 全員協議会 予算決算常任委員会協議会
	30日	能越自動車道田鶴浜七尾道路要望活動（東京都）

10月	1日	七尾市自治功労者・産業功労者表彰式
	4日	社会福祉功労者表彰式
	6日	第181回北信越市長会総会
	8日	氷見市制施行七十周年・氷見市芸術文化館開館合同記念式典（富山県氷見市）
	15日	いしかわ百万石文化祭2023 一年前プレイベントin能登
	17日	教育民生常任委員会
	21日	議会だより編集委員会
25日	土地改良推進協議会要請活動（東京都）	

七尾市議会議員も エキストラとして参加させて いただきました!!



山添 議員(左)
山花 議員(右)



和田内 議員(左)
江曾 議員(右)

お知らせ

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、七尾市役所情報公開コーナー、七尾市立図書館等に備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できるようになっていますので、ご覧ください。

七尾市議会事務局
TEL.0767-53-8433
<https://www.city.nanao.lg.jp>



◀「七尾市議会だより」デジタルブック（多言語）対応
Delivering e-book in English
电子书籍以中文简体字发布
電子書籍以中文繁體字發布
한국어 전자전송용
ในระหว่างทาง โปรดส่ง หนังสือดิจิทัล
Entregar e-book em Português